

## 第 32 回栃木県民福祉のつどい開催要綱（案）

### 1 趣 旨

近年、人口減少や少子高齢化の進行、地域のつながりの希薄化などに伴い、個人や世帯が抱える課題が多様化・複雑化している中、世代や障害の有無に関わらず、すべての住民が住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、地域住民等が支え合い、一人ひとりの暮らしと生きがい、地域を共に創っていくことのできる「地域共生社会」の実現が求められている。

そのためには、地域住民をはじめ、NPO法人、ボランティア、関係事業者及び団体等、多様な主体が連携・協力しながら、障害者・高齢者の社会参加の促進や、子ども・子育ての支援等を図ることが必要である。

そこで、県の社会福祉の発展に功績のあった福祉関係者を表彰し、感謝の意を表し、もって、参加者が自らの活動への意欲をより高める機会とするため、「栃木県民福祉のつどい」を開催する。

### 2 主 催

栃木県身体障害者団体連絡協議会	栃木県心身障害児者親の会連合会
公益財団法人 栃木県ひとり親家庭福祉連合会	社会福祉法人 栃木県共同募金会
社会福祉法人 栃木県社会福祉協議会	栃 木 県

### 3 協 賛

栃木県民生委員児童委員協議会	一般財団法人 栃木県老人クラブ連合会
一般財団法人 栃木県里親連合会	

### 4 開催日

日時 : 令和 8 (2026) 年 8 月 27 日 (木) 11 時 00 分～ (正午終了予定)  
会場 : 栃木県教育会館 大ホール

### 5 構 成

#### 式 典

県民福祉宣言 / 栃木県共同募金会  
斉唱 県民の歌

### 6 参加者

身体障害者団体関係者	心身障害児者親の会連合会関係者	
ひとり親家庭福祉連合会関係者	共同募金関係者	社会福祉協議会関係者
民生委員児童委員関係者	老人クラブ連合会関係者	里親連合会関係者
社会福祉施設関係者	ボランティア関係者	国民健康保険関係者
社会福祉行政機関関係者	その他の社会福祉事業関係者	